

資料

群馬県のアライグマとツキノワグマから採取されたノミ類

山内健生¹・高野 愛²・姉崎智子³

¹兵庫県立大学自然・環境科学研究所／兵庫県立人と自然の博物館：
〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目
(yamauchi@hitohaku.jp)

²山口大学 共同獣医学部：〒753-8515 山口市大字吉田1677-1

³群馬県立自然史博物館：〒370-2345 群馬県富岡市上黒岩1674-1

要旨：群馬県で捕獲されたツキノワグマ *Ursus thibetanus* からタヌキナガノミ *Paraceras melis sinensis* が³、アライグマ *Procyon lotor* からタヌキナガノミとネコノミ *Ctenocephalides felis* が³ 採取された。アライグマは、本報告によってタヌキナガノミの新宿主として記録された。

キーワード：タヌキナガノミ、ネコノミ、アライグマ、ツキノワグマ、新宿主記録

Fleas (Siphonaptera) from the common raccoon *Procyon lotor* and the Asian black bear *Ursus thibetanus* in Gunma Prefecture, Japan

YAMAUCHI Takeo¹, TAKANO Ai² and ANEZAKI Tomoko³

¹Institute of Natural and Environmental Sciences, University of Hyogo / Museum of Nature and Human Activities:
Hyogo, Yayoigaoka 6, Sanda, Hyogo 669-1546, Japan
(yamauchi@hitohaku.jp)

²Department of Veterinary Medicine, Joint Faculty of Veterinary Medicine, Yamaguchi University:
Yamaguchi 753-8515, Japan

³Gunma Museum of Natural History: 1674-1 Kamikuroiwa, Tomioka, Gunma 370-2345, Japan

Abstract: *Paraceras melis sinensis* was collected from the Asian black bear *Ursus thibetanus* and *P. melis sinensis* and *Ctenocephalides felis* were collected from the common raccoon *Procyon lotor* in Gunma Prefecture, Honshu, Japan. This is the new record of *Procyon lotor* as a host for *P. melis sinensis*.

Key words: *Paraceras melis sinensis*, *Ctenocephalides felis*, *Procyon lotor*, *Ursus thibetanus*, new host record

はじめに

ノミ類は、吸血によって宿主に直接的な被害を与えるだけでなく、ペスト、発疹熱、粘液腫病などといった人獣共通の感染症をも媒介する医学的に重要な一群である (Roberts & Janovy, 2004)。しかし、我が国におけるノミ類の知見は少なく、中でも群馬県の野生鳥獣寄生ノミ類に関する確実な記録としては高橋ら (1981, 1982, 1984) が知られるのみであった。我々は、2007年に群馬県で捕獲されたツキノワグマ *Ursus thibetanus* G. Cuvier とアライグマ *Procyon lotor* (Linnaeus) からノミ類を採取したので報告する。

資料と方法

宿主であるツキノワグマとアライグマは、捕獲オリで有

害捕獲された個体である。これら哺乳類の体表を目視にて調査し、採取したノミ類を70%エタノールを用いて液浸標本とした。これらのノミ類標本を水酸化カリウム水溶液に浸して筋肉や脂肪を溶かした後、ガムクロラルを用いてプレパラート標本作製し、光学顕微鏡で観察した。その後、Sakaguti (1962) に基づいてノミ類を同定した。なお、宿主哺乳類の標本は群馬県立自然史博物館に収蔵されている。

結果とまとめ

採取されたノミ類は、タヌキナガノミ *Paraceras melis sinensis* (Liu) (Figs 4-5) が2個体とネコノミ *Ctenocephalides felis* (Bouché) (Figs 1-3) が4個体であった (Table 1)。タヌキナガノミは、ツキノワグマとアライグマから採取された。本報告により、アライグマは、タヌ

キナガノミの宿主として初めて記録される。ネコノミは、アライグマから採取された。

アライグマが捕獲されたのは、住宅地と農地が混在する地域である。アライグマから採取されたネコノミはしばしば人体刺症の原因となる種である（山内・渡辺, 2008）ことから、アライグマ生息域においては愛玩動物を飼育していなくとも人体ノミ刺症被害の発生が懸念される。

本報告で使用したノミ類の標本は、群馬県立自然史博物館に収蔵されている（II-15-1～II-15-6）。

謝辞

宿主哺乳類を捕獲した市町および猟友会関係者の皆様には大変お世話になった。深く御礼申し上げます。

引用文献

- Roberts, L. S. and Janovy, J. Jr. (2004) Gerald D. Schmidt & Larry S. Roberts' foundations of parasitology, 7th edition. xvii + 702 pp. McGraw-Hill Higher Education, New York.
- Sakaguti, K. (1962) A monograph of the Siphonaptera of Japan. x + 256 pp., 41 pls. The Nippon Printing and Publishing Co. Ltd., Osaka.

Table1 Fleas from *Procyon lotor* and *Ursus thibetanus* in Gunma Prefecture.

	Host(No of specimen)	Date	Locality
<i>Paraceras melis sinensis</i>	1♀ <i>Ursus thibetanus</i> (VM3117)	29 Apr. 2007	Minakami Town
	1♀ <i>Procyon lotor</i> (VM1493)	22 Sep. 2007	Hongo-machi, Takasaki City
<i>Ctenocephalides felis</i>	1♂2♀ <i>P. lotor</i> (VM1497)	7 Aug. 2007	Kamimasuda, Matsuida-machi, Annaka City
	1♀ <i>P. lotor</i> (VM1055)	2 Oct. 2007	Itahana, Annaka City



Figs. 1-5. Fleas collected from the common raccoon *Procyon lotor* in Gunma Prefecture, Japan. 1. Male *Ctenocephalides felis*; 2. Head of female *C. felis*; 3. Genitalia of female *C. felis*; 4. Head of female *Paraceras melis*; 5. Genitalia of female *P. melis*.

高橋 守・山本貞司・山本隆夫 (1981) 埼玉県および群馬県で捕獲されたツキノワグマのノミ類. 昆虫と自然, 16(1): 32.

高橋 守・山本貞司・斉藤 貴・町田和彦 (1982) 埼玉県および群馬県下における哺乳類および鳥類に寄生するノミ類 I 中・大型哺乳類に寄生するノミ類. 大原総合病院年報, 25: 7-24.

高橋 守・斉藤 貴・町田和彦・山本貞司・大沢賢治・井上茂樹 (1984) 埼玉県および群馬県下における哺乳類および鳥類に寄生するノミ類 II. 小哺乳類に寄生するノミ類. 大原総合病院年報, 27: 15-32.

山内健生・渡辺 護 (2008) 富山県衛生研究所における同定依頼検査で記録した富山県内のノミ被害. 昆虫 (ニューシリーズ), 11: 95-98.